索道安全報告書

令和７年度

株式会社　北八ヶ岳リゾート

利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。
当社では、サービスの第一に「安全の確保」を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送を心掛けております。
令和7年度索道事業において、悪天候による運転見合わせ等が発生しましたが、事故やインシデント（事故の兆候）は発生しておりません。
これは当社で継続的に行っている安全性向上のための取り組みと、お客様のご理解とご協力によるものと認識しております。
本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全を確保するための取り組みや実態について、自ら振り返るとともに、広くご理解いただくために公表するものです。
皆様からの声を輸送の安全に役立てるために、ご覧いただきご意見を頂戴していただければ幸いです。

株式会社　北八ヶ岳リゾート
代表取締役社長　両角勇治

基本方針

- 代表取締役社長及び役員は、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、索道施設及び従業員を総合活用して輸送の安全を確保する。

安全方針

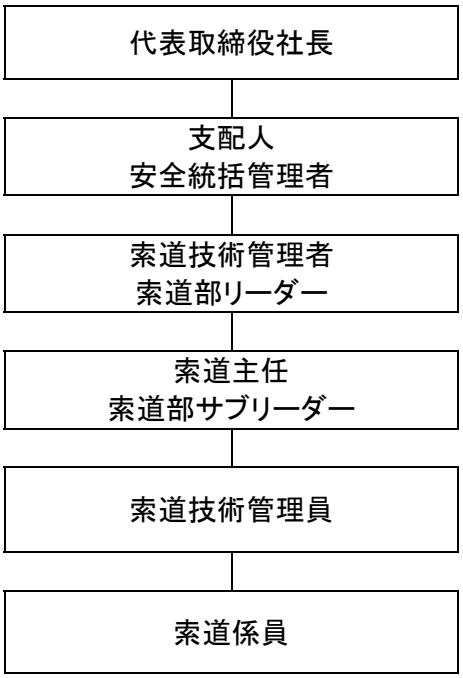
- 従業員の安全に係わる行動規範（安全の基本理念、安全方針）は、次のとおりです。
  - ① 従業員一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
  - ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し厳正、忠実に職務を遂行します。
  - ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
  - ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に務め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをします。
  - ⑤ 事故・災害等発生時には、人命救助を優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとります。
  - ⑥ 情報はもれなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
  - ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に挑戦します。

安全目標

- 設備不具合による事故を未然に防ぎ、万一の時にも迅速で的確な対応を行う。
- 乗客及び従業員の人身事故を発生させない。

安全管理体制

- 代表取締役社長をトップとする安全管理組織として、安全確保に取り組んでいます



輸送の安全確保に関わる取り組み

- 年間計画に基づき、従業員の教育及び訓練を実施しております。
- 作業員の点検作業に対しては安全を第一に教育指導しております。
- ４月と 11 月にロープウェイの予備原動機訓練と救助訓練を実施しております。
- 12 月にリフトの予備原動機訓練と救助訓練を実施しております。
- 各施設において点検結果や使用状況に基づき、施設改良や更新工事を行っております。
-
-

ご報告

- 索道運転事故および索道インシデントは発生しておりません。
- 災害（地震や暴風雨、豪雪など）による運行停止はありませんでした。
- 雷が接近したので運行を見合わせました。２日で計４０分。
- ロープウェイ、磁粉探傷検査を実施しました（原動滑車、遊動滑車、誘導滑車、緊張滑車、搬器キャリアフレーム・ハンガー)。
- ロープウェイ、軸受振動検査を実施しました（原動滑車、遊動滑車、誘導滑車、緊張滑車)。
- ロープウェイ、常用制動機、非常用制動機の OH を実施しました。
- クワッドリフト、ギヤボックスの OH を実施しました。
- トリプルリフト、TG の OH を実施しました。

お客様へのお願い

当社の索道施設をご利用の際は安全のため、係員の指示に従いご利用をお願い致します。

- ロープウェイ乗車時の注意事項
  - ① ペットの乗車はお断りしております。(介助犬・盲導犬は乗車可能です。)
  - ② 持ち込み禁止品がございますので、掲示物をご覧下さい。
  - ③ 他のお客様のご迷惑になる行為はお控えください。
- リフト乗車時の注意事項
  - ① 乗車に不安のある方は係員にお申し付け下さい。
  - ② 衣服・携行品等が搬器に巻きつかないように注意して下さい。
  - ③ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
  - ④ 小さなお子様の乗車は原則、保護者同伴とさせていただきます。

連絡先

- 当社の安全運行への取り組みに対するご意見をお寄せください。

〒391－0301 長野県茅野市北山4035　株式会社 北八ヶ岳リゾート

TEL 0266－67－2009　　FAX 0266－67－3220